

2025 年度

自己点検・自己評価結果報告書

2026 年 3 月

ベルランド看護助産大学校

学校評価委員会

はじめに

自己点検・自己評価の目的は、教育の質の保証及び水準の向上、教職員の学校運営に対する意識啓発、社会への説明責任を高めることである。

本校では、2014年に自己評価を実施、2015年には学校関係者評価委員会を立ち上げ、学校の評価委員会による学校評価、その結果に対しての学校関係者評価委員会からの助言提言の実施を継続し、その結果をホームページで公表している。またその他の学校評価の一連の取り組みを通して学校運営の改善を目指すPDCAサイクルは整ってきている。今回は、2023年度から比較し、その変化から取り組みと課題を分析し、報告する。

対象：教職員 38名（学校長を除く）

調査期間：2025年11月25日～2025年12月27日

調査方法：学校WEBシステム教職員ネットワークを用い、無記名にてデータを入力する。データ入力後は、個人が特定できないように保存し、学校評価委員会でデータを取り扱う。専任教員か事務職員の属性と所属について回答するが個人を特定しないことを条件とし依頼した。

評価尺度：4＝適切 3＝やや適切 2＝やや不適切 1＝不適切 わからない の4尺法

*評価したその理由と改善の提案を自由記載

有効回答数：事務職 6名(100%)

助産学科専任教員 3名(100%)

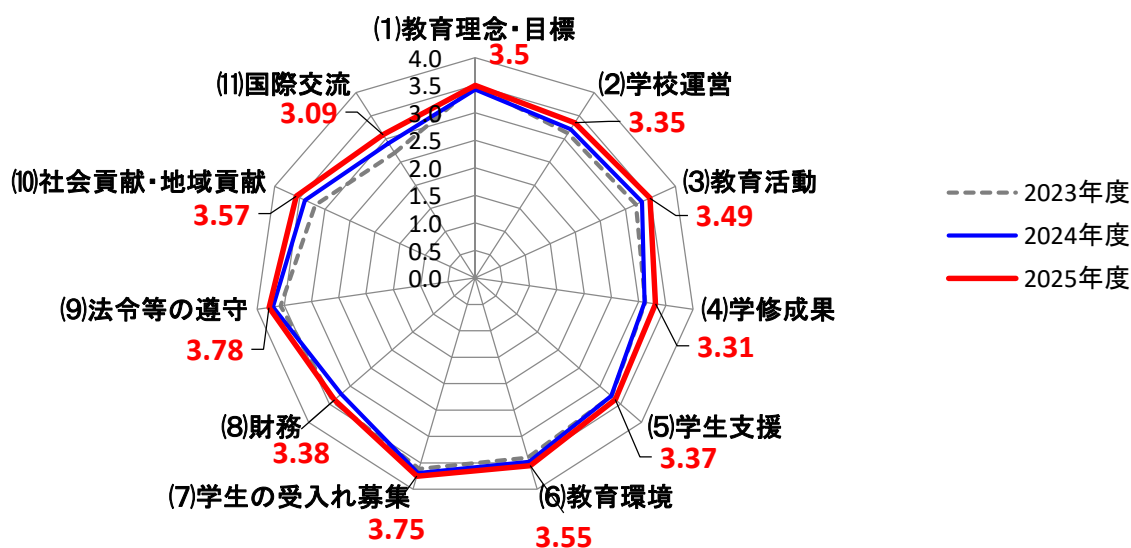
高度専門看護学科専任教員 25名(99.4%)

介護福祉学科準備室専任教員 4名(100%)

全体結果

	大項目別平均			前年度比
	2023年度調査	2024年度調査	2025年度調査	
(1)教育理念・目標	3.49	3.42	3.50	102.29%
(2)学校運営	3.12	3.21	3.35	104.33%
(3)教育活動	3.21	3.33	3.49	104.89%
(4)学修成果	3.12	3.11	3.31	106.40%
(5)学生支援	3.28	3.27	3.37	103.11%
(6)教育環境	3.40	3.48	3.55	101.85%
(7)学生の受入れ募集	3.61	3.69	3.75	101.69%
(8)財務	3.41	3.22	3.38	104.95%
(9)法令等の遵守	3.57	3.71	3.78	101.82%
(10)社会貢献・地域貢献	3.19	3.40	3.57	104.89%
(11)国際交流	2.70	2.91	3.09	106.17%
全項目平均	3.28	3.34	3.47	103.85%

自己点検・自己評価の比較



全体結果：全体の平均値は、2023年度 3.28、2024年度 3.34、2025年度 3.47であった。

評価項目すべての全体評価では、2021年度から上昇を続け、2024年度との比較でも 103.85%上昇した。

<大項目別の比較>

大項目の 11 項目すべての評価が上昇した。特に上昇したのは(4)学修成果 (106.4%) (11)国際交流 (106.17%) であった。3.5 以上の高評価は 5 項目に上り、(1)教育理念・目標 3.50 (102.29%) (6)教育環境 3.55 (101.85%) (7)学生の受入れ募集 3.75 (101.69%)、(9)法令等の遵守 3.78 (101.82%)、(10)社会貢献・地域貢献 3.57 (104.89%) であった。(11)国際交流も 3.09 (106.17%) と上昇し、3.0 未満の低評価項目は無くなった。

<小項目の比較>

65 項目のうち 3.5 以上の高評価は 30 項目あり、3.0 未満の低評価は④31) 卒業生の社会的な活躍の把握 2.96 (102.9%) ⑪62) 学習成果が国内外で評価される取組 2.67 (104.3%) の 2 項目のみであった。

評価が上昇した小項目は 49 項目であった。

(うち 0.3 ポイント以上上昇は 6 項目)

①6)理念・目的等に沿った運営方針	前回の 3.25 から 3.56 へ(前回対比 109.50%)
②13)情報システム化による業務の効率化	前回の 2.77 から 3.20 へ(前回対比 115.56%)
③24)人材育成目標の要件を備えた教員の確保	前回の 2.54 から 3.32 へ(前回対比 130.76%)
④25)法人施設との連携による教員の確保	前回の 2.83 から 3.32 へ(前回対比 117.27%)
⑤31)卒業生の社会的な活躍の把握	前回の 2.44 から 2.96 へ(前回対比 120.95%)
⑥63)国際交流の体系的な教育課程の編成	前回の 2.84 から 3.16 へ(前回対比 111.23%)

評価が低下した小項目は 14 項目であった。

(うち 0.3 ポイント以上下降は無かった)